

移動市長室「やまぐち21元気ミーティング」が
8月4日に開催されました。



テーマ1 地域のみらいをつくろう

佐山のみらいづくりは、子育て世代を応援しながら進める元気な地域づくりです。

地域内をいくつもの幹線道路が通り、新しい住居も増えています。地価が安く、下水道整備が進めば、地域外からも多くの人に移り住んでくるでしょう。村と町の文化がまじりあう楽しい地域社会が育っていきます。

市長からは、「南部1万人構想」による定住促進に取り組むとの発表がありました。また、居住区域が小郡から周辺地区へ広がっているとのことでした。

新たな居住誘導区域となる佐山のみらいに、大きな期待が膨らみます。

ところが、生活道路の多くは昔のままで、土地利用についても検討が必要な状況です。そこで、道路網の改良と新しい宅地との接続について、地域の皆さんの意見を反映した計画が必要ではないでしょうか。

地域が参加し、市役所と連携しながら事業化を目指そうとの考えが市長からも示されました。皆さんと一緒に頑張っていきましょう！



テーマ2 命をつなぐ災害対策

2年前の6月6日の豪雨では、須川川の土手が2か所崩落しました。また、毎年のように新地地区では豪雨時の浸水対策が必要となっています。

そこで、須川川の洪水対策として、地域関係者と協議・連携しながら、常時満水状態にある河原谷ため池の水位を50センチ下げ、5万トンの雨水を貯留できるようにするための改良が検討されています。



さらに、今年度（令和8年度）策定される雨水管理総合計画に基づき、河川護岸の改修や土砂浚渫（しゅんせつ）、新地地区の水路整備、緊急排水ポンプの整備など、浸水被害を防ぐための対策を進めていくとの説明が市からありました。

一日も早い対策の実現を期待しています。

テーマ3 取組中の事業進捗

①下水道整備事業

佐山西地区（川西Ⅰ期）は昨年度に整備が完了しました。川西Ⅱ期地区は現在整備中で、一部工事は9年度まで続く予定です。小路や物流産業団地周辺は、10年度以降に整備が行われる予定です。市は引き続き国に対し、必要な予算の確保を要望しています。



②圃場整備事業

事業を進めている佐山北第一地区は、令和13年度の完了を予定しています。佐山北第二地区は今年度から事業に着手し、区画割や換地計画を進めながら、令和14年度の完了を目指しています。佐山南地区については、圃場整備推進協議会の設立に向けて地元との調整が進められています。

③河原谷公園

総合公園としてのリフレッシュ整備は、令和7年度から令和9年度までの事業計画で進められています。駐車場は71台分増設され、合計175台分が確保されました。インクルーシブ遊具は来年度に整備される予定です。ますます家族で一日中楽しめる公園になりそうです。



テーマ4 各種の要望・意見（市の回答）

①本由良駅のトイレ整備

JRでの対応が難しいことから、市としての対応について今後検討していくとのことです。



②由良川の洪水対策

洪水調整池について検討を進めるとのことです。また、洪水ハザードマップは全戸配布に向けた準備が進められています。

③移動市長室

市長懇談会は、要望の事前確認を行ったうえで会議に臨み、課題解決を重視して取り組んでいるとのことです。さらに、ホームページへの掲載などを通じて、より多くの意見が活かされるよう努めていくとの説明がありました。



④企業団地

企業立地の需要は高く、今後も新たな用地確保を検討していくとのことです。

※もっと詳しい内容を知りたい方は、地域づくり協議会に資料を用意しています。お気軽にお声かけください。